成果レポート

開催概要・会場の様子

18者・23技術を実機・実演で体験!
道路メンテナンス新技術デモンストレーション体験会3.0
見て、触れて、つながる。道路メンテナンスの未来を大阪から。

2026年10月22日（木）　**18者・23技術**　**参加者 201名**

会場：豊里大橋南詰 高架下（大阪市旭区太子橋）

主催：大阪府道路メンテナンス会議　事務局 大阪国道事務所

参加者構成

- 道路管理者　24名
- 建設コンサルタント　117名
- 施工会社　19名
- 点検・調査会社　14名
- 関係団体等　1名
- 学生・専門学校・教育関係者　9名
- その他　17名




会場全景



開会式での瀬戸下会長あいさつ

CPD申請者 50名／CPDS申請者 5名

開催の趣旨

道路施設の老朽化が進み、人材や予算が限られる中、現場の経験と新技術を結び付けるため、体験会を開催しました。道路管理者、開発企業、施工・点検の技術者、学生が実機や実演を囲み、現場での使い方や課題を話し合い、今後の試行につなげることを目指しました。


開会あいさつ・参加者の様子

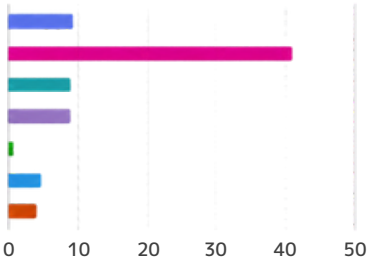
参加者像と全体評価

アンケート回答者の所属・参加回数と、体験会への評価

回答者の所属

1. ご自身の所属に最も近いものを選んでください。

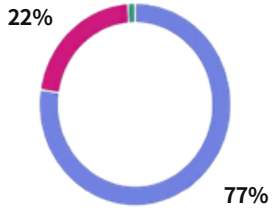
運営管理者（国・自治体等）	10
建設コンサルタント	41
施工会社	9
点検・調査会社	9
関係団体	1
学生・教育関係者	5
その他	4



参加回数

3. 今回の体験会への参加は何回目ですか？

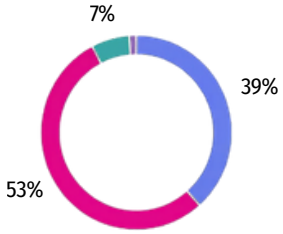
初めて参加	61
2回目	17
3回目	1



全体満足度

2 全体の満足度を教えてください。

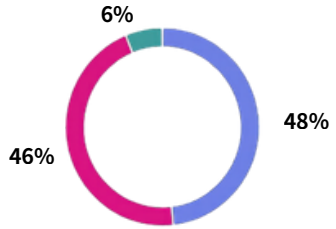
とても満足	31
満足	42
普通	5
やや不満	1
不満	0



次回参加意向

4. 次回も同様の体験会に参加したいと思いますか？

ぜひ参加したい	38
参加したい	36
どちらともいえない	5
あまり参加したくない	0
参加したくない	0



初参加は61件。満足・とても満足は73件、次回参加に前向きな回答は74件でした。

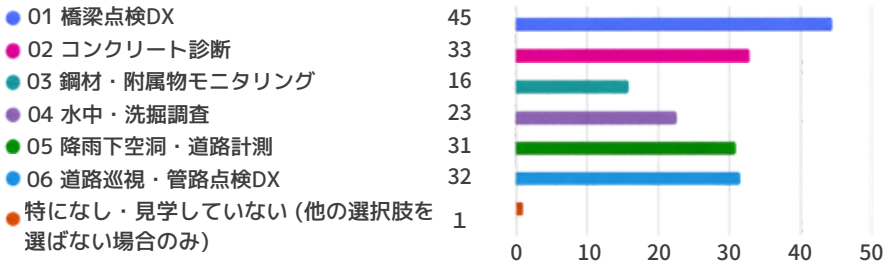
出典：参加者アンケート／1〜4：回答数各79件。1の所属は参加者201名全体の内訳ではありません。

関心を持った技術と、現場活用への課題

関心のあるテーマから、活用意向・導入上の課題へ

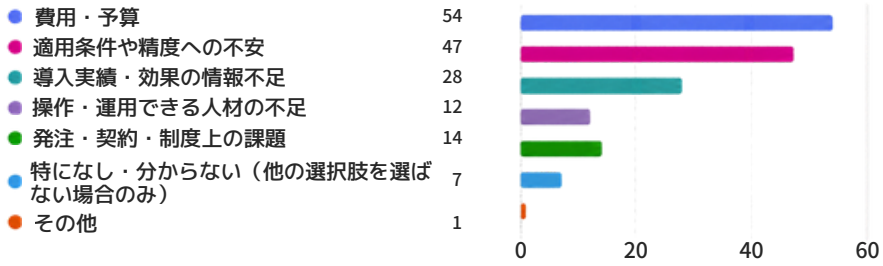
印象に残ったテーマ

5 印象に残ったテーマはどれですか？（複数選択可）



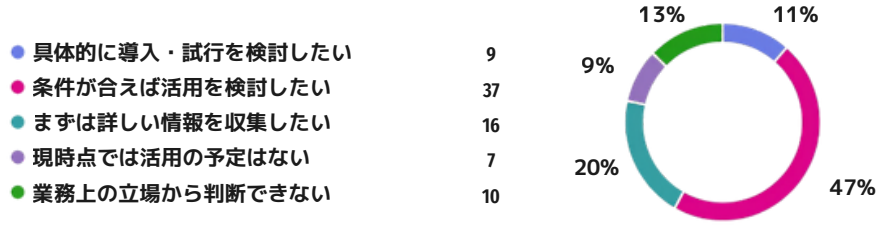
導入・活用上の課題

7. 新技術の導入・活用に向けて課題となることは何ですか？（複数選択可）



新技術を現場で活用したいか

6. 今回の体験会を通じて、新技術を現場で活用したいと思いましたか？



アンケートから読み取れること

アンケートから読み取れること

- 橋梁点検DXが45件で最も多く、コンクリート診断33件、道路巡視・管路32件など、幅広いテーマに関心が寄せられました。
- 「積極的に導入・試行したい」または「条件が合えば活用したい」は計46件で、現場活用への関心の高さがうかがえます。
- 一方、費用・予算54件、適用条件や精度への不安47件、導入事例・実績の不足28件が主な課題として挙げられました。
- 今後の実装には、技術紹介だけでなく、適用条件・精度・費用対効果や実績を具体的に示し、試行につなげることが重要です。

出典：参加者アンケート／5〜7：回答数各79件。5・7は複数回答。回答数は参加者の関心・印象を示すものであり、技術の優劣を示すものではありません。

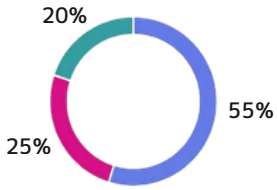
運営評価と参加者の声

会場での案内・設備への評価と、実演を通じた気づき

実演時間の案内方法

8. 実演時間の案内方法はいかがでしたか？

今回のように各エリアで調整する方式がよい	43
全体で時間を決めたプログラム方式がよい	20
どちらでもよい	16
実演を見ていない	0



案内表示・移動のしやすさ

9. 会場内の案内表示や移動のしやすさはいかがでしたか？

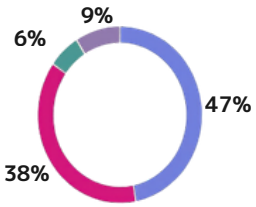
分かりやすかった	43
おおむね分かりやすかった	36
分かりにくかった	0
判断できない	0



休憩スペースなどの会場設備

10. 休憩スペースなど会場設備はいかがでしたか？

十分だった	37
おおむね十分だった	30
改善が必要	5
利用していない	7



自由意見

- 参考になった点（要約）
  - 360°カメラ搭載ドローンで、変状をリアルタイムに確認でき、橋梁点検への活用イメージが持てた。
  - 水中ドローンは、実機の大きさや操作方法を確認でき、企業とのつながりも得られた。
  - 強風下でも安定して飛行するドローンを実際に確認でき、狭い空間での点検への活用可能性を感じた。
  - 路面下空洞探査では、地下6mまで探査できる超音波技術や、路面性状と空洞を同時に計測できる技術が参考になった。
  - 3D-Scopeによる内部空洞調査など、過去の現場課題に適用できそうな技術を具体的に確認できた。
  - 実演を直接見ることで、カタログや説明資料だけでは分からない技術の特徴や適用条件を理解できた。
- 次回への期待・改善点（要約）
  - 実演の時刻・場所を事前に分かりやすく示し、計画的に見学できるようにしてほしい。
  - ドローンによる画像取得だけでなく、その後のひび割れ検出など解析工程まで実演してほしい。
  - 技術の「良い点」だけでなく、現場で生じた不具合や改良点、実績も紹介してほしい。
  - 今回紹介した技術が、その後どのように進化・実装されたかを次回紹介してほしい。
  - 補修技術、土工点検技術、施工分野なども対象に加えてほしい。
  - 実際に機械を操作・体験できる機会をさらに増やしてほしい。
  - 風の強い会場では説明音声が聞き取りにくいため、スピーカーなどの工夫がほしい。
  - 休憩所・トイレ・駐車場など、長時間参加しやすい会場環境も改善してほしい。

実演の理解を深める工夫とともに、
実演時刻・場所の分かりやすい案内や会場環境の改善が、
次回に向けた検討事項です。

出典：参加者アンケート／8〜10：回答数各79件。自由記述：「参考になった点」41件、「次回への期待・改善点」28件。自由記述は一部を要約。

実機・実演を通じた体験 1

01 橋梁点検DX

ドローンの360°カメラや斜材点検ロボットで、橋の近づきにくい箇所を確認。





千代田ビル管財・日本低空経済振興会



KDDIスマートドローン



中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京



KDDIスマートドローン

02 コンクリート診断

電磁波・打音・赤外線や画像AIを使い、コンクリートの損傷を確認。





計測技術サービス



応用地質



テクニカル・シンク



キヤノン・東設土木コンサルタント

実機・実演を通じた体験 2

03 鋼材・附属物モニタリング

鋼材や取付ボルトの劣化を調べ、
カメラやレーザーで動きを測る。





日本物理探鑛



ダイヤ電子応用



共和電業



川金コアテック

04 水中・洗掘調査

水中ドローンや測量機器で、
橋脚周辺の川底の変化を調べる。





福山コンサルタント



ウエスコ



FullDepth



FullDepth

実機・実演を通じた体験 3

05 路面下空洞・道路計測

地中レーダで路面下の空洞を探し、
計測車で通行空間を測る。





応用地質



ウエスコ



ジオ・サーチ



ジオ・サーチ（住友大阪セメント）

06 道路巡視・管路点検DX

管内カメラや超音波で管路や空洞を調べ、
スマートフォンで道路巡視を体験。





管清工業



アルファ・プロダクト



ゼンリン



アルファ・プロダクト

まとめ・所見

体験会で得られた評価と、次回に向けた検討事項

01 実機・実演を通じた理解の促進

満足・とても満足は73／79件、次回参加に前向きな回答は
74／79件。実演を直接見て理解が深まったとの意見がありました。

02 現場での活用につなげる情報の充実

費用・予算、適用条件や精度への不安が挙げられました。
適用実績や条件、画像取得後の解析工程を含めた紹介が、
今後の検討材料になります。

03 見学しやすい案内と会場環境

実演の案内、説明音声、休憩所・トイレ等への意見を、
今後の新技術活用や体験会の企画・運営の参考とします。

関連展示



近畿道路メンテナンスセンター



閉会式

協力出展企業・団体

出典：参加者アンケート／ロゴ：会場案内パンフレット

国土交通省
近畿地方整備局

【お問合せ先】
国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所
〒536-0004 大阪市城東区今福西2丁目12番35号
代表電話番号 06-6932-1421（受付時間9:15～18:00）
ホームページ https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/